

## 5. フォローアップ計画

「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会実施段階環境影響評価書（海の森クロスカン トリーコース）」（平成 29 年 3 月 東京都）では、芝コースやウォームアップエリアの整備、障害物 の設置を対象としている。一方、東京 2020 大会の開催に当たっては、諸室（プレハブまたはテント） 等の競技関連施設の整備を行う予定であるが、現時点では競技関連施設の整備計画が未定である。ま た、東京 2020 大会の開催中における大会の運営等、開催後における仮設施設の撤去計画についても、 現時点では具体的な計画が未定である。

そのため、本フォローアップ計画書では、計画の具体性の高い環境影響要因を対象とすることとし、 開催前の競技関連施設整備、開催中及び開催後に係る環境影響要因は対象としなかった。これらの開 催前の競技関連施設整備、開催中及び開催後に係る環境影響評価は、今後の計画の熟度に応じて、改 めて環境影響要因の抽出及び環境影響評価の項目を検討し、別途実施する予定である。

なお、本事業は東京 2020 大会のための仮設施設であるため、恒設施設に係る環境影響要因につい ては、想定されない。

### 5.1 生物の生育・生息基盤

#### (1) 東京 2020 大会の大会開催前

##### 1) 調査事項

調査事項は、表 5.1-1 に示すとおりである。

表 5.1-1 調査事項(東京 2020 大会の開催前)

区 分	調査事項
予測した事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物・生態系の賦存地の改変の程度</li> <li>・新たな生物の生育・生息基盤の創出の有無並びにその程度</li> </ul>
予測条件の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存緑地の改変の程度</li> <li>・植栽基盤（土壌）の状況</li> <li>・緑化計画</li> </ul>
ミティゲーション の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広場予定地を中心に芝コースを配置し、植樹エリアの改変が可能な限り少なくなる 計画としている。</li> <li>・計画地内に生育する約 2 万本の既存樹木（9 割以上は幼苗・幼木）については、基 本的に海の森公園（仮称）内へ樹齢や樹種等に応じて適切に移植する計画としてい る。</li> <li>・芝コース・ウォームアップエリアには在来種のノシバを張芝する計画としている。</li> <li>・樹林地内に配置する芝コースの路盤は「山砂＋土壌改良材」とし、自然遷移が進み やすく樹林地に戻る構造とする。</li> <li>・移植後の状況については、フォローアップで確認する。</li> </ul>

##### 2) 調査地域

調査地域は、計画地とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.1-2 に示すとおりである。

表 5.1-2 調査手法(東京 2020 大会の開催前)

調査事項	生物・生態系の賦存地の改変の程度 新たな生物の生育・生息基盤の創出の有無並びにその程度	
調査時点	工事中及び工事終了後の適宜とする。	
調査期間	予測した事項	工事終了後とする。
	予測条件の状況	工事終了後とする。
	ミティゲーションの実施状況	工事中及び工事終了後の適宜とする。
調査地点	予測した事項	計画地とする。
	予測条件の状況	計画地とする。
	ミティゲーションの実施状況	計画地とする。
調査手法	予測した事項	任意踏査による植生の状況を整理する方法とする。
	予測条件の状況	現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。
	ミティゲーションの実施状況	現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。

## 5.2 生物・生態系

## (1) 東京 2020 大会の大会開催前

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.2-1 に示すとおりである。

表 5.2-1 調査事項(東京 2020 大会の開催前)

区 分	調査事項
予測した事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・陸上植物の植物相及び植物群落の変化の内容及びその程度</li> <li>・陸上動物の動物相及び動物群集の変化の内容及びその程度</li> <li>・生育・生息環境の変化の内容及びその程度</li> <li>・生態系の変化の内容及びその程度</li> </ul>
予測条件の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存緑地の改変の程度</li> <li>・緑化計画</li> </ul>
ミティゲーションの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広場予定地を中心に芝コースを配置し、植樹エリアの改変が可能な限り少なくなる計画としている。</li> <li>・計画地内に生育する約2万本の既存樹木（9割以上は幼苗・幼木）については、基本的に海の森公園（仮称）内へ樹齢や樹種等に応じて適切に移植する計画としている。</li> <li>・芝コース・ウォームアップエリアには在来種のノシバを張芝する計画としている。</li> <li>・樹林地内に配置する芝コースの路盤は「山砂＋土壌改良材」とし、自然遷移が進みやすく樹林地に戻る構造とする。</li> <li>・移植後の状況については、フォローアップで確認する。</li> </ul>

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地及びその周辺地域とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.2-2 に示すとおりである。

表 5.2-2 調査手法(東京 2020 大会の開催前)

調査事項	陸上植物の植物相及び植物群落の変化の内容及びその程度 陸上動物の動物相及び動物群集の変化の内容及びその程度 生育・生息環境の変化の内容及びその程度 生態系の変化の内容及びその程度	
調査時点	工事中及び工事終了後の適宜とする。	
調査期間	予測した事項	工事終了後とする。
	予測条件の状況	工事終了後とする。
	ミティゲーションの実施状況	工事中及び工事終了後の適宜とする。
調査地点	予測した事項	計画地及びその周辺とする。
	予測条件の状況	計画地及びその周辺とする。
	ミティゲーションの実施状況	計画地及びその周辺とする。
調査手法	予測した事項	任意踏査による植生の状況を整理する方法とする。
	予測条件の状況	現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。
	ミティゲーションの実施状況	現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。

## 5.3 緑

## (1) 東京 2020 大会の大会開催前

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.3-1 に示すとおりである。

表 5.3-1 調査事項(東京 2020 大会の開催前)

区 分	調査事項
予測した事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植栽内容（植栽基盤など）の変化の程度</li> <li>・緑の量（緑被率や緑化面積など）の変化の程度</li> </ul>
予測条件の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存緑地の改変の程度</li> <li>・緑化計画</li> </ul>
ミティゲーションの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広場予定地を中心に芝コースを配置し、植樹エリアの改変が可能な限り少なくなる計画としている。</li> <li>・計画地内に生育する約 2 万本の既存樹木（9 割以上は幼苗・幼木）については、基本的に海の森公園（仮称）内へ樹齢や樹種等に応じて適切に移植する計画としている。</li> <li>・芝コース・ウォームアップエリアには在来種のノシバを張芝する計画としている。</li> <li>・芝コースについては、広場と同じ計画高にすることで一体的に見える仕上がりとし、引き続き広場として利用する計画としている。</li> <li>・樹林地内に配置する芝コースの路盤は「山砂＋土壌改良材」とし、自然遷移が進みやすく樹林地に戻る構造とする。</li> <li>・移植後の状況については、フォローアップで確認する。</li> </ul>

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.3-2 に示すとおりである。

表 5.3-2 調査手法(東京 2020 大会の開催前)

調査事項	植栽内容（植栽基盤など）の変化の程度 緑の量（緑被率や緑化面積など）の変化の程度	
調査時点	工事中及び工事終了後の適宜とする。	
調査期間	予測した事項	工事終了後とする。
	予測条件の状況	工事終了後とする。
	ミティゲーションの実施状況	工事中及び工事終了後の適宜とする。
調査地点	予測した事項	計画地とする。
	予測条件の状況	計画地とする。
	ミティゲーションの実施状況	計画地とする。
調査手法	予測した事項	任意踏査による植生の状況を整理する方法とする。
	予測条件の状況	現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。
	ミティゲーションの実施状況	現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。

#### 5.4 その他の項目に係るミティゲーションの実施状況

その他の項目に対してのミティゲーションについて以下に記載する。

##### (1) 土壌

計画地は中央防波堤内側埋立地内に位置しており、廃棄物層の上に覆土層及び植栽基盤層が客土されているが、有害物質に汚染された土壌を埋立てた経緯はない。また、計画地は海の森公園（仮称）として整備が進められており、現在に至るまで、計画地には有害物質の取扱事業場が存在した履歴はない。樹木移植工や造成工に伴う掘削では、廃棄物層及び廃棄物層底面下の土壌汚染のおそれのある層を改変することはない計画であるが、改変が生じる場合には法令に基づき適切に処理する。

今後、工事の実施に伴い新たな土壌汚染が確認された場合、速やかに土壌汚染対策を講じるとともにフォローアップ報告書で内容を明らかにする。

##### (2) 史跡・文化財

計画地は中央防波堤内側埋立地内に位置しており、計画地内に史跡・文化財は存在しない。また、計画地は、昭和 50 年頃から埋立を行っている埋立地に位置しており、埋蔵文化財包蔵地は存在しない。

なお、工事の実施に伴い新たに史跡・文化財が確認された場合には、フォローアップ報告書において明らかにする。

##### (3) 廃棄物

計画地の造成に伴う建設発生土については、全量を現場内で利用する計画であり、本事業による影響は小さいと考えられる。

なお、工事の実施に伴い廃棄物が発生した場合には、フォローアップ報告書において明らかにする。

##### (4) エコマテリアル

本事業は芝コースやウォームアップエリアの造成工事、障害物設置工事等を行うものであり、工事用資材は限られ、本事業による影響は小さいと考えられる。

なお、工事の実施に伴いエコマテリアルを利用した場合には、フォローアップ報告書において明らかにする。

#### 5.5 フォローアップ報告書の提出時期

フォローアップ報告書の提出時期及び内容は、表 5.5-1 に示すとおりである。



表 5.5-1 フォローアップの工程及びフォローアップ報告書の提出時期（東京 2020 大会の開催前）

年・月	平成28年度			平成29年度												平成30年度												平成31年度												平成32年度												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				
工事及び調査内容	工事着工からの月数																																																			
工事工程	樹木移植工		[施工期間: 平成28年4月2日 - 平成30年5月16日]																																																	
	造成工		[施工期間: 平成29年8月 - 平成29年12月]																																																	
	路盤工(芝コース)		[施工期間: 平成29年10月 - 平成30年3月]																																																	
	芝張工(芝コース)		[施工期間: 平成30年2月 - 平成30年3月]																																																	
	芝張工(障害物周り・ウォームアップエリア)		[施工期間: 平成30年3月 - 平成30年6月]																																																	
	障害物設置工(テストイベント用)		[施工期間: 平成30年9月 - 平成30年10月]																																																	
	障害物設置工(本大会用)		[施工期間: 平成31年9月 - 平成31年10月]																																																	
仮設散水設備設置工		[施工期間: 平成29年9月 - 平成29年12月]																																																		
フォローアップ調査工程	生物の生育・生息基盤	大会の開催前	賦存地の改変	○ → [調査時点: 平成31年7月]																																																
		大会の開催前	生育・生息基盤の創出の有無等	○ → [調査時点: 平成31年7月]																																																
		大会の開催前	ミティゲーション	● → [継続調査: 平成28年3月]																																																
	生物・生態系	大会の開催前	陸上植物の変化の内容等	○ → [調査時点: 平成31年7月]																																																
			陸上動物の変化の内容等	○ → [調査時点: 平成31年7月]																																																
			生育・生息環境の変化の内容等	○ → [調査時点: 平成31年7月]																																																
			生態系の変化の内容等	○ → [調査時点: 平成31年7月]																																																
	緑	大会の開催前	植栽内容及び緑の量の変化	○ → [調査時点: 平成31年7月]																																																
			大会の開催前	ミティゲーション	● → [継続調査: 平成28年3月]																																															
			大会の開催前	ミティゲーション	● → [継続調査: 平成28年3月]																																															
報告書提出時期		大会開催前報告書																																																		

凡例 ○：調査時点 ●：継続調査 →：報告

